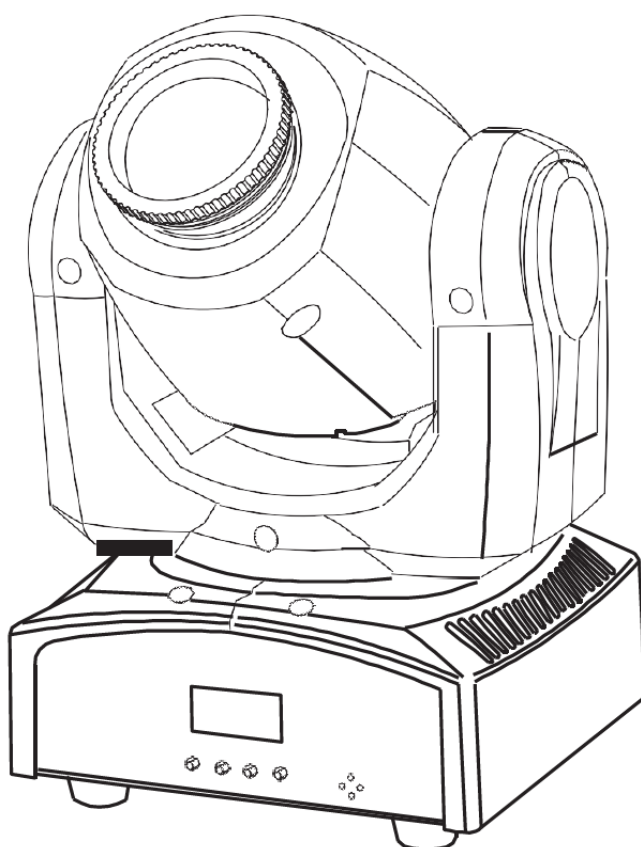




MINI SPOT 10

取扱説明書 V1.00



株式会社 サウンドハウス

〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3

TEL : 0476(89)1111 FAX : 0476(89)2222

<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度はSTAGE EVOLUTION のMINI SPOT10 をご購入いただき、まことにありがとうございます。
MINI SPOT10は、10W 白色 LED を搭載した、コストパフォーマンスに優れたムービングヘッドです。
本製品の性能を最大限に発揮させ、安全に、かつ、末永くお使いいただくため、ご使用になる前に、
この取扱説明書を必ずお読みください。

基本仕様

- 10W 白色LED x 1 搭載
- カラー7色 + 白
- ゴボ7種類 + スポット
- 調光 0-100%
- ストロボエフェクト
- マニュアルフォーカス
- PAN 540° 、TILT 270°
- DMX512 対応（9、11チャンネルモードから選択）

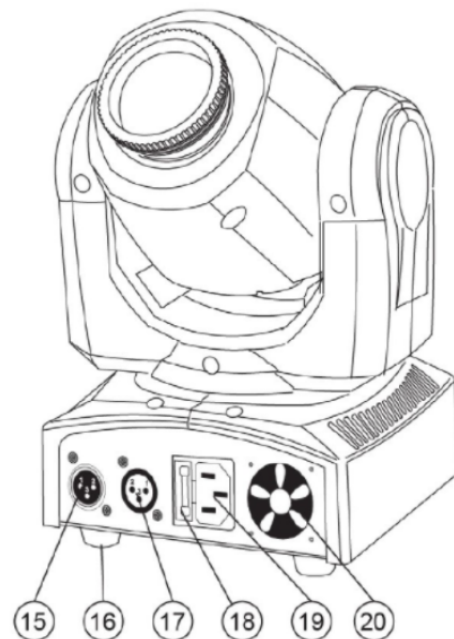
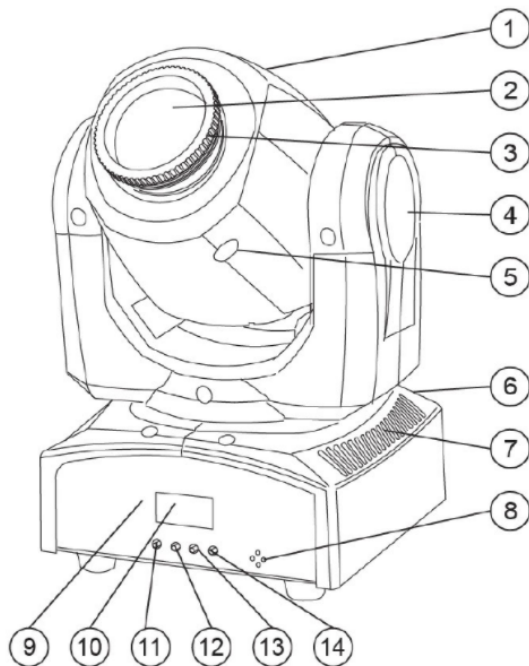
製品仕様

モデル	MINI SPOT10
LED	10W 白色LED x 1
消費電力	30W
電源	AC100V 50/60Hz
寸法	275mm x 165mm x 145 mm
ヒューズ	T2.5A 250V
重量	2.85kg
ビーム角度	12度
DMXチャンネル	2DMXチャンネルモード（9、11チャンネルモードの中から選択）
調光	0 — 100%
カラー	7 色 + 白
ゴボ	7 種類 + スポット
PAN/TILT	PAN 540° TILT 270°
動作モード	DMXモード、MASTER/SLAVEモード、スタンドアロンモード

安全上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常が認められる場合は、本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
2. 本製品は、必ず安全で、安定した場所に接地してください。
3. 電源ケーブルは、踏まれたり挟まれたりすることのない場所に接地してください。
4. 接続がすべて完了してから、本製品の電源を入れてください。
5. 本製品を他の機材と接続する際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
6. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクター部を持って行ってください。
7. AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
8. ディマーパックからの電源供給は行わないでください。
9. 本体カバーを外さないでください。
10. 本製品は、屋内専用です。屋外で使用了場合は、保証対象外となります。
11. 周辺温度が40度を超える環境では、使用しないでください。
12. 壁から約15cm以上、通気性のよい場所に接地してください。
13. 布やシート等をかぶせないでください。
14. 周辺に、可燃物や爆発物、温度の高い物などを置かないようにご注意ください。
15. 本製品に液体がかからないよう、また雨天や湿気にさらさないようにご注意ください。
火災や感電の原因となります。
16. 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
17. 故障が生じた場合は、販売店、もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。
18. メンテナンス以外の目的において、本製品を無断で分解しないでください。
19. 付属の電源ケーブルは、専用の電源ケーブルです。本製品をご使用の際は必ず付属の電源ケーブルを使用してください。

各部の名称



- (1) プロジェクターヘッド
- (2) レンズ
- (3) フォーカス
- (4) ヨーク
- (5) ハウジング固定ねじ
- (6) ベース
- (7) 空冷スロット
- (8) サウンドアクティブ用マイク
- (9) コントロールボード
- (10) ディスプレイ

- (11) MENU ボタン
- (12) DOWN ボタン
- (13) UPボタン
- (14) ENTER ボタン
- (15) DMX入力
- (16) ゴム脚
- (17) DMX出力
- (18) ヒューズホルダー
- (19) 電源入力
- (20) 空冷ファン

基本操作

ディスプレイ下にある4つのボタンで操作します。

MENU ボタン	・メニューを表示する ・前の画面に戻る
UP ボタン	・メニューリストを上に移動 ・数値を増加
DOWN ボタン	・メニューリストを下に移動 ・数値を現象
ENTER ボタン	・決定、保存、確認、選択

システムメニュー

メインメニュー	サブメニュー	機能
Addr	A001 ~ A512	DMXスタートアドレス設定
CHnd	09 CH /11 CH	チャンネルモード選択
SLnd	MAST/SL 1/SL 2	マスター・スレーブモード設定
SHnd	SH0/SH1/SH2/SH3	オートプログラム SH0 - SH3
Soud	On/oFF	サウンドアクティブモード ON/OFF
SEnS	0-99	サウンドアクティブ用マイクの感度調整
blnd	blAC/Auto/Soun/HoLd	DMX信号が切れた際の動作設定
LEd	OFF/ON	ディスプレイの点灯、消灯
dISP	No/Yes	ディスプレイの上下反転
rPAn	No/Yes	Panの動作を反転
rTIL	No/Yes	Tiltの動作を反転
Reset	No/Yes	灯具をリセット

Addr：DMXアドレスの設定を行います。

1. ディスプレイに【Addr】と表示されるまで、『MENU』ボタンを押します。
2. 『ENTER』ボタンを押します。
3. 『UP』『DOWN』ボタンを使い、任意のDMXアドレスに設定します。
4. 『ENTER』ボタンを押します。

CHnd：DMXチャンネルモードの設定を行います。

1. ディスプレイに【CHnd】と表示されるまで『MENU』ボタンを押します。
2. 『ENTER』ボタンを押します。
3. 『UP』『DOWN』ボタンを使い、9CH、又は11CHの何れかを選択します。
4. 『ENTER』ボタンを押します。

SLnd：マスター・スレーブモードの設定

1. ディスプレイに【SLnd】と表示されるまで『MENU』ボタンを押します。
2. 『ENTER』ボタンを押します。
3. 『UP』『DOWN』ボタンを使い、【SL1】【SL2】【NaSt】の何れかを選択します。
4. 『ENTER』ボタンを押します。

SL1 → Slave1 スレーブに設定されます。マスターと同じ動きをします。

SL2 → Slave2 スレーブに設定されます。マスターと対の動きをします。

NaSt → Master マスターに設定されます。

SHnd : プリセットプログラムで動作します。

1. ディスプレイに【SHnd】と表示されるまで〔MENU〕ボタンを押します。
2. 〔ENTER〕ボタンを押します。
3. 〔UP〕〔DOWN〕ボタンを使い、【Sh1】【Sh2】【Sh3】【Sh4】の何れかを選択します。
4. 〔ENTER〕ボタンを押します。

Sh1 → show1

Sh2 → show2

Sh3 → show3

Sh4 → show4

Soud : サウンドアクティブの設定をおこないます。

1. ディスプレイに【Soud】と表示されるまで〔MENU〕ボタンを押します。
2. 〔ENTER〕ボタンを押します。
3. 〔UP〕〔DOWN〕ボタンを使い、【on】【oFF】の何れかを選択します。
4. 〔ENTER〕ボタンを押します。

SenS : サウンドアクティブ用マイクの感度設定をおこないます。

1. ディスプレイに【SenS】と表示されるまで〔MENU〕ボタンを押します。
2. 〔ENTER〕ボタンを押します。
3. 〔UP〕〔DOWN〕ボタンを使い、【0】から【99】の任意の値を表示させます。
4. 〔ENTER〕ボタンを押します。

LEd : ディスプレイの点灯、消灯

1. ディスプレイに【LEd】と表示されるまで〔MENU〕ボタンを押します。
2. 〔ENTER〕ボタンを押します。
3. 〔UP〕〔DOWN〕ボタンを使い、【on】【oFF】の何れかを表示させます。
4. 〔ENTER〕ボタンを押します。

on → LEDディスプレイON

oFF → LEDディスプレイOFF

dSIP : ディスプレイ表示の上下反転

1. ディスプレイに【dSIP】と表示されるまで〔MENU〕ボタンを押します。
2. 〔ENTER〕ボタンを押します。
3. 〔UP〕〔DOWN〕ボタンを使い、ディスプレイに【dISP】又は【dSIP】と表示させます。
4. 〔ENTER〕ボタンを押します。

dISP → 通常表示

dSIP → 反転表示

rPAn : Panの反転動作

1. ディスプレイに【rPAn】と表示されるまで、【MENU】 ボタンを押します。
2. 【ENTER】 ボタンを押します。
3. 【UP】 【DOWN】 ボタンを使い、ディスプレイに【no】又は【yes】と表示させます。
4. 【ENTER】 ボタンを押します。

no → PAN通常動作

yes → PAN反転動作

rTIL : TILTの反転動作

1. ディスプレイに【rTIL】と表示されるまで、【MENU】 ボタンを押します。
2. 【ENTER】 ボタンを押します。
3. 【UP】 【DOWN】 ボタンを使い、ディスプレイに【no】又は【yes】と表示させます。
4. 【ENTER】 ボタンを押します。

no → TILT通常動作

yes → PAN反転動作

test : オートテスト

1. ディスプレイに【test】と表示されるまで【MENU】 ボタンを押します。
2. 【ENTER】 ボタンを押すと、ビルトインプログラムを再生し、オートテストを行います。
3. 【MENU】 ボタンを1秒から1分ぐらいまで押し続けることにより、testを終了します。

rSet : リセット

1. ディスプレイに【rSet】と表示されるまで【MENU】 ボタンを押します。
2. 【ENTER】 ボタンを押すとすべてのチャンネルがリセットされます。

オペレーションモード

DMXモード：DMXコントローラーなどのDMX機器でコントロールします。

1. ディスプレイに【Addr】と表示されるまで、『MENU』ボタンを押します。
2. 『ENTER』ボタンを押します。
3. 『UP』『DOWN』ボタンを使い、任意のDMXアドレスに設定します。
4. 『ENTER』ボタンを押します。
5. ディスプレイに【CHnd】と表示されるまで『MENU』ボタンを押します。
6. 『ENTER』ボタンを押します。
7. 『UP』『DOWN』ボタンを使い、9CH、又は11CHの何れかを選択します。
8. 『ENTER』ボタンを押します。

サウンドアクティブモード：内蔵マイクで感知した音に併せてプログラムを再生します。

1. ディスプレイに【Soun】と表示されるまで『MENU』ボタンを押します。
2. 『ENTER』ボタンを押します。
3. 『UP』『DOWN』ボタンを使い、【on】【oFF】の何れかを選択します。
4. 『ENTER』ボタンを押します。
5. ディスプレイに【SenS】と表示されるまで『MENU』ボタンを押します。
6. 『ENTER』ボタンを押します。
7. 『UP』『DOWN』ボタンを使い、【0】から【99】の任意の値を表示させます。
8. 『ENTER』ボタンを押します。

スタンドアロンモード：内蔵のプリセットプログラムを再生します。

1. ディスプレイに【SHnd】と表示されるまで『MENU』ボタンを押します。
2. 『ENTER』ボタンを押します。
3. 『UP』『DOWN』ボタンを使い、【Sh1】【Sh2】【Sh3】【Sh4】の何れかを選択します。
4. 『ENTER』ボタンを押します。

Sh1 → show1

Sh2 → show2

Sh3 → show3

Sh4 → show4

マスター・スレーブオペレーション：複数台を接続する際に、親機と同じ動きを子機が行います。

マスター機(親機)の設定

1. ディスプレイに【SLnd】と表示されるまで【MENU】ボタンを押します。
2. 【ENTER】ボタンを押します。
3. 【UP】 【DOWN】 ボタンを使い、【NaSt】を選択します。
4. 【ENTER】ボタンを押します。

スレーブ機(子機)の設定

1. ディスプレイに【SLnd】と表示されるまで【MENU】ボタンを押します。
2. 【ENTER】ボタンを押します。
3. 【UP】 【DOWN】 ボタンを使い、【SL1】【SL2】の何れかを選択します。
4. 【ENTER】ボタンを押します。

SL1 → Slave1 スレーブに設定されます。マスターと同じ動きをします。

SL2 → Slave2 スレーブに設定されます。マスターと対の動きをします。

DMXチャート

9 チャンネルモード

チャンネル	値	機能
1	0-255	PAN 8bit
2	0-255	TILT 8bit
3	0-9 10-19 20-29 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 80-89 90-99 100-109 110-119 120-129 130-139 140-255	オープン 白 赤 緑 青 黄色 ライトブルー オレンジ マゼンタ マゼンタ / オレンジ オレンジ / ライトブルー ライトブルー / イエロー イエロー / ブルー ブルー / グリーン グリーン / 赤 レインボーエフェクト 遅い → 速い
4	0-7 8-15 16-24 25-31 32-39 40-47 48-55 56-63 64-71 72-79 80-87 88-95 96-103 104-111 112-119 120-127 128-255	オープン ゴボ 1 ゴボ 2 ゴボ 3 ゴボ 4 ゴボ 5 ゴボ 6 ゴボ 7 オープン ゴボ 1 シェイク 遅い → 速い ゴボ 2 シェイク 遅い → 速い ゴボ 3 シェイク 遅い → 速い ゴボ 4 シェイク 遅い → 速い ゴボ 5 シェイク 遅い → 速い ゴボ 6 シェイク 遅い → 速い ゴボ 7 シェイク 遅い → 速い ゴボホイールローテーション 遅い → 速い
5	0-9 10-249 250-255	機能なし ストロボエフェクト 遅い → 速い 機能なし
6	0-255	調光 0 - 100%
7	0-255	PAN/TILT スピード
8	0-59	機能なし

	60-159 160-255	内蔵プログラム再生 サウンドアクティブ
9	0-20 21-100 101-200 201-249 250-255	機能なし PAN ムーブメント TILT ムーブメント PAN/TILT ムーブメント リセット

11 チャンネルモード

チャンネル	値	機能
1	0-255	PAN 8bit
2	0-255	PAN FINE 16bit
3	0-255	TILT 8bit
4	0-255	TILT FINE 16bit
5	0-9 10-19 20-29 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 80-89 90-99 100-109 110-119 120-129 130-139 140-255	オープン 白 赤 緑 青 黄色 ライトブルー オレンジ マゼンタ マゼンタ / オレンジ オレンジ / ライトブルー ライトブルー / イエロー イエロー / ブルー ブルー / グリーン グリーン / 赤 レインボーエフェクト 遅い → 速い
6	0-7 8-15 16-24 25-31 32-39 40-47 48-55 56-63 64-71 72-79 80-87 88-95 96-103 104-111 112-119 120-127	オープン ゴボ 1 ゴボ 2 ゴボ 3 ゴボ 4 ゴボ 5 ゴボ 6 ゴボ 7 オープン ゴボ 1 シェイク 遅い → 速い ゴボ 2 シェイク 遅い → 速い ゴボ 3 シェイク 遅い → 速い ゴボ 4 シェイク 遅い → 速い ゴボ 5 シェイク 遅い → 速い ゴボ 6 シェイク 遅い → 速い ゴボ 7 シェイク 遅い → 速い

	128-255	ゴボホイールローテーション 遅い → 速い
7	0-9 10-249 250-255	機能なし ストロボエフェクト 遅い → 速い 機能なし
8	0-255	調光 0 - 100%
9	0-255	PAN/TILT スピード
10	0-59 60-159 160-255	機能なし 内蔵プログラム再生 サウンドアクティブ
11	0-20 21-100 101-200 201-249 250-255	機能なし PAN ムーブメント TILT ムーブメント PAN/TILT ムーブメント リセット

メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。

1. 通常のガラスクリーナーを使い、やわらかい布でケースを拭きます。
2. 外側のレンズは、ガラスクリーナーで20日に一度を目安にクリーニングしてください。
3. クリーニング後、電源を入れる前は、本体が完全に乾いていることを確認してください。

故障かな？と思ったら

症状	確認事項
点灯しない	・電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ・ディマーが絞られていないか確認してください。
暗い	・レンズを清掃してみてください。
電源が入らない	・電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ・ヒューズが切れていないか確認してください。
DMXで動作しない	・ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ・スタートアドレスが正しく設定されているか確認してください。

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、販売店、もしくは正規代理店までお問い合わせください。

